

株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所 (JASDAQ市場)
証券コード	4318
株式公開日	2001年10月23日
事業年度	4月1日～翌年3月31日
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
1単元の株式の数 ^(※)	100株
発行済株式の総数	19,098,576株 (2013年9月30日現在)
公告の方法	電子公告による 公告掲載URL http://919.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います)

(※)2013年4月1日付で、単元株式数を従来の1,000株から100株へ変更いたしました。

- 【ご注意】
- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意下さい。
 - 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
 - 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

グループ各社コーポレートサイト

株式会社クイック	⇒ http://919.jp/
株式会社アイ・キュー	⇒ http://www.iqiq.co.jp/
株式会社ケー・シー・シー	⇒ http://www.kcc-net.co.jp/
株式会社キャリアシステム	⇒ http://www.career-system.net/
QUICK USA, INC.	⇒ http://www.919usa.com/
上海クイックマイツ有限公司	⇒ http://www.919myts.com.cn/
QUICK VIETNAM CO., LTD.	⇒ http://919vn.com/

本誌記載記事に関するお問い合わせ

株式会社クイック 経営戦略室
TEL 06-6366-0919
E-mail info-kabu@919.jp

Human Resources Solution



クイック グループ

2013年度

株主通信

第34期 第2四半期
(2013年4月1日～2013年9月30日)



上場株式の配当金に関する『源泉徴収税率』変更のご案内

- 平成26年1月1日以降に支払いを受ける、上場株式の配当金には、原則として20% (所得税15%、住民税5%) の源泉徴収税率が適用になります。
- また、平成49年12月31日まで、復興特別所得税として所得税額×2.1%が追加課税されることになっております。

平成26年以降、上場株式の配当金には、復興特別所得税を含め、20.315%^(※)の源泉徴収税率が適用になります。

(※)所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%

	平成25年12月31日まで	平成26年1月1日から 平成49年12月31日まで	平成50年1月1日から
所得税(含む復興特別所得税)	7.147%	15.315%	15%
住民税	3%	5%	5%
合計	10.147%	20.315%	20%

- 源泉徴収が行われる場合の税率です。ただし、内国法人の場合は住民税が徴収されません。
- 本ご案内は、上場株式の配当金に係る税金について、一般的な情報をご提供するために作成されたものであり、本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。詳細につきましては、最寄りの税務署、税理士等にお問い合わせください。
- 本ご案内は平成25年8月時点の情報をもとに作成しております。



上半期は、求人マーケットの回復を追い風に
利益面で上場来最高を更新
下半期は、さらに競争力・成長力を高め、
第二次成長期の基盤固めの完成を目指します



代表取締役社長 兼 グループCEO

和納 勉

晩秋の候、株主の皆様には平素より温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第34期第2四半期(2013年4月1日から9月30日まで)の株主通信をお届けし、決算の概要についてご報告いたします。

当第2四半期(上半期)における国内経済は、円安・株高の進行に伴う製造業を中心とした企業収益の改善や消費マインドの好転に加え、消費税増税が現実的となったことによる駆け込み需要の発生等により、景気回復のピッチが早まりました。

こうした中、国内の雇用情勢につきましては、景気回復を背景に着実に雇用者数が拡大するとともに、新規求人倍率や有効求人倍率も上昇傾向が続く等、求人マーケット全体に明るさが増してきており、当社グループの業績拡大を後押ししました。

この結果、上半期におきましては、売上高、利益面ともに順調に推移し、特に、営業利益、経常利益につきましては3期連続で、さらに四半期純利益につきましては4期連続で上場来最高益を更新いたしました。

下半期につきましては、消費税増税前の駆け込み需要等の影響もあり、内需を中心に景気は堅調に推移すると想定されます。こうした中、当社グループにおきましては、新卒採用商品の販売スタート、顧客企業の設備投資や店舗展開活性化に伴う採用ニーズ拡大等のチャンスをしっかり和納でまいります。

さらに、今期の基本方針である「第二次成長期の基盤固めの完成」を確実に遂行するため、また他社との差別化や生産性の向上を図るため、成長分野への投資等も積極的に進めてまいります。これらは、次の3年間の成長を大きく推進させるものでもあります。また、人材の育成にも引き続き注力し、より強い事業基盤の実現を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくご報告いたします。

2013年11月

売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
50.0 億円	9.0 億円	9.3 億円	5.9 億円
前年同期比15.4%増	前年同期比43.2%増	前年同期比37.5%増	前年同期比42.3%増

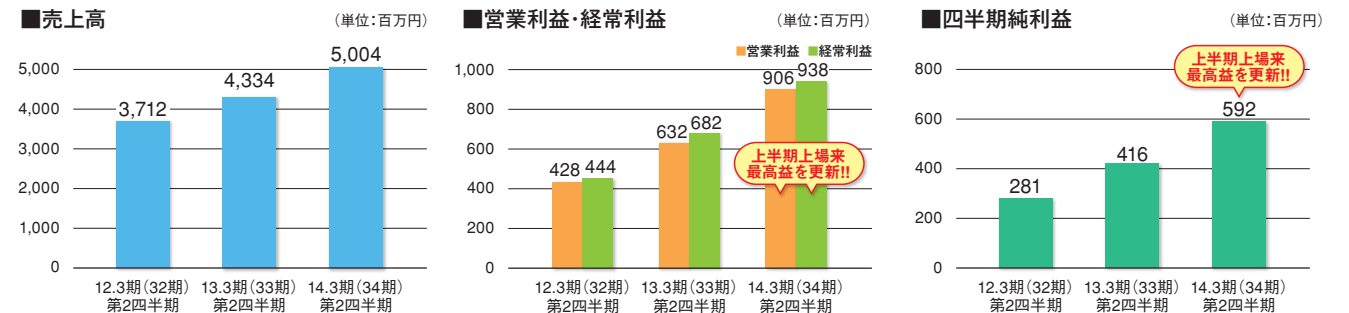
4期連続の増収増益、 過去最高益更新に向け前進中

第2四半期
好決算の
POINT

- 全事業セグメントで増益!
- 上半期ベースで、営業利益、経常利益は3期連続、
四半期純利益は4期連続で上場来最高益を更新!!

人材サービス事業が大きく飛躍(前年同期比44.4%営業増益)したほか、リクルーティング事業も好調を持続(同13.4%営業増益)しました。

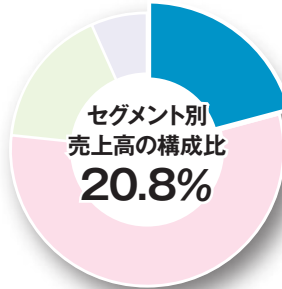
売上総利益率64.9%(前年同期比2.4ポイント増)、
営業利益率18.1%(同3.5ポイント増)、経常利益率18.8%(同3.1ポイント増)と、
各利益率が大幅上昇しました。



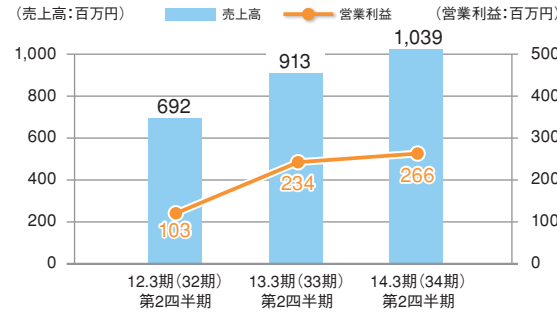
セグメント別状況

リクルーティング事業

売上高 1,039百万円 (前年同四半期比13.8%増) / 営業利益 266百万円 (同13.4%増)

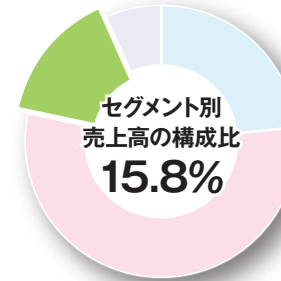


リクルーティング事業は、顧客企業の採用マインド上昇に伴い、中途採用全般について求人広告の取り扱いが好調でした。特に、自動車をはじめとする製造業や開発技術者への採用ニーズが旺盛だったほか、大型商業施設等への新規出店を計画する小売店や飲食店からの採用ニーズも強く、業績拡大を後押ししました。

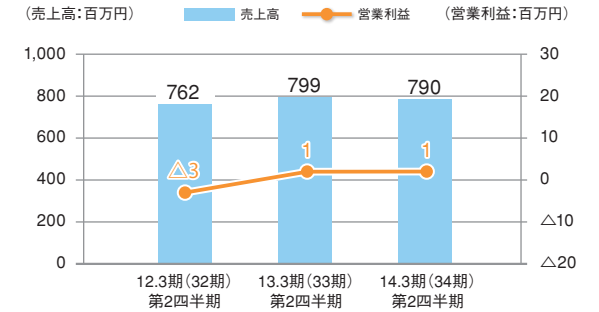


情報出版事業

売上高 790百万円 (前年同四半期比1.1%減) / 営業利益 1百万円 (同37.8%増)

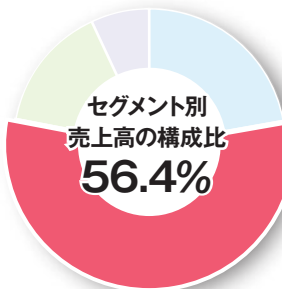


主力の生活情報誌が、住宅広告及び求人広告の投稿に支えられ底堅く推移しました。また、住宅情報誌「家づくりナビ」の業績も順調に推移したほか、金沢中心街の魅力を提案するまちなかメディア「Link」でも、新たな顧客層の開拓に成功する等、ブランドの浸透を図りました。しかし、店舗広告等のタウン系広告の伸び悩みに伴い、結婚情報誌やクーポン情報誌が苦戦しました。こうした中、利益改善に向け、印刷費等のコスト見直しに取り組みました。

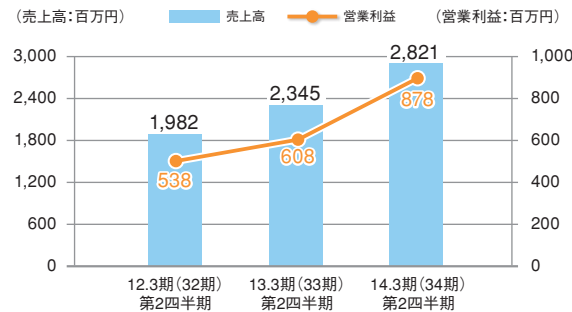


人材サービス事業

売上高 2,821百万円 (前年同四半期比20.3%増) / 営業利益 878百万円 (同44.4%増)

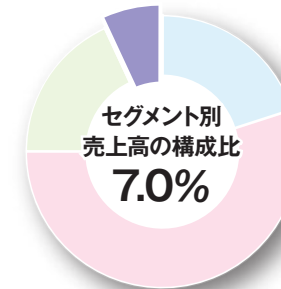


人材紹介では、建築・土木分野や医療分野等、専門職・技術職の旺盛な採用ニーズを背景に、一般企業を対象とした人材紹介、医療機関を対象とした看護師紹介ともに業績は順調に推移しました。また、アウトソーシング(人材派遣・紹介予定派遣・業務請負)では、東海及び関西のOS入替をはじめとするパソコンセットアップ等のIT周辺業務や製造分野、北陸の医療・福祉分野、東北の土木分野のスタッフ派遣が好調でした。

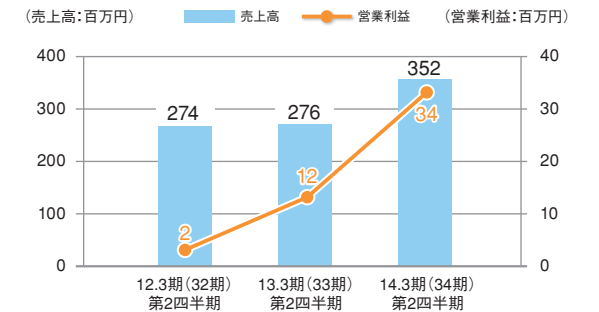


その他

売上高 352百万円 (前年同四半期比27.5%増) / 営業利益 34百万円 (同181.6%増)



ネット関連事業では、人事サービス業界の好況感を背景に、人事・労務に関する情報ポータルサイト「日本の人事部」等の広告収入が拡大し、業績を牽引しました。また、5月に開催した「HRカンファレンス」も順調に規模が拡大し、業績・ブランド浸透両面に大きく貢献しました。また、海外事業では、QUICK USA, INC.において、人材派遣・人材紹介とともに業績が順調に拡大したことに加え、上海クイックマイツ有限公司でも人材紹介が好調でした。



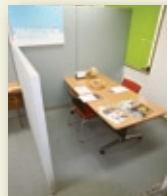
NEWS & TOPICS

(株)ケー・シー・シー

情報出版事業

北陸の住宅情報誌「家づくりナビ」監修の無料個別相談会「家ナビ相談カウンター」をオープン

北陸で家づくりを考える方々に向け、住宅情報誌「家づくりナビ」監修による無料個別相談会「家ナビ相談カウンター」をオープンしました。家づくりの流れやポイントのレクチャーから、住宅会社の提案までを無料で行うことで、住宅領域における誌面以外のサービスの充実、満足度の向上を目指します。



(株)アイ・キュー

ネット関連事業

人材紹介会社を活用した転職支援サービスサイト「人材バンクネット」をリニューアル

これまで、全世代の転職希望者を対象としていた「人材バンクネット」を、民間ビジネスの核となる「中堅ビジネスパーソン」にターゲットを絞った、転職支援サービスサイトという新しいコンセプトの下、デザインやコンテンツを大幅リニューアルしました。



クイックコーポレートサイトに掲載の「株主様アンケート結果」ページを更新しました

2012年度(第33期)株主通信に同封の「株主アンケート」におきましては、多くの株主様よりご回答をいただき、誠にありがとうございました。皆様より頂戴しましたご意見の一部を、コーポレートサイト内の、以下のメニューにて掲載しておりますので、ぜひご覧下さい。

「第33期(2013年3月期)株主様アンケート結果」

<http://919.jp/ir/enquete/>



連結貸借対照表

(単位:百万円)

【資産の部】	前連結会計年度 (2013年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2013年9月30日)	増減額
流動資産	3,090	3,572	482
現金及び預金	1,856	2,437	580 ^①
受取手形及び売掛金	945	895	△50
有価証券	40	—	△40
繰延税金資産	138	118	△20
その他	109	124	14
貸倒引当金	△1	△2	△1
固定資産	1,307	1,351	43
有形固定資産	724	733	9
建物及び構築物	377	379	1
工具、器具及び備品	12	25	12
土地	311	311	—
リース資産	22	17	△4
無形固定資産	102	98	△4
投資その他の資産	480	519	38
投資有価証券	210	237	27
繰延税金資産	—	0	0
敷金	266	278	12
その他	8	10	1
貸倒引当金	△4	△6	△2
資産合計	4,398	4,924	525

ポイント解説

- ① 主な要因として、売上高の増加があります。
- ② 前連結会計年度末に比べ、短期借入金が2百万円増加し、長期借入金(1年以内返済予定の長期借入金含む)が50百万円減少しました。これにより借入金の総額は293百万円となり、前連結会計年度末に比べ47百万円減少しました。
- ③ 四半期純利益592百万円の計上及び剰余金の配当(△74百万円)によります。これにより自己資本比率は63.8%となり、前連結会計年度末に比べ5.2ポイント上昇しました。

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位:百万円)

【負債の部】	前連結会計年度 (2013年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2013年9月30日)	増減額
流動負債	1,714	1,685	△28
買掛金	211	157	△53
短期借入金	247	250	2 ^②
1年内返済予定の長期借入金	61	20	△40 ^②
未払金	399	335	△64
未払費用	221	223	2
未払法人税等	174	340	165
賞与引当金	246	191	△55
返金引当金	14	16	1
その他	136	149	13
固定負債	96	85	△11
長期借入金	31	21	△9 ^②
その他	64	63	△1
負債合計	1,810	1,770	△39
【純資産の部】			
株主資本	2,576	3,119	543
資本金	351	351	—
資本剰余金	289	310	21
利益剰余金	1,959	2,476	517 ^③
自己株式	△23	△18	4
その他の包括利益累計額	0	21	21
少数株主持分	9	11	1
純資産合計	2,587	3,153	565
負債純資産合計	4,398	4,924	525

連結損益計算書

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (2012年4月1日～ 2012年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (2013年4月1日～ 2013年9月30日)	増減額
売上高	4,334	5,004	669 ^④
売上原価	1,624	1,756	132
売上総利益	2,710	3,247	537
販売費及び一般管理費	2,077	2,341	263 ^⑤
営業利益	632	906	273 ^④
営業外収益	53	35	△18
営業外費用	4	3	△0
経常利益	682	938	255
特別利益	—	—	—
特別損失	0	—	△0
税金等調整前四半期純利益	682	938	256
法人税、住民税及び事業税	223	328	105
法人税等調整額	41	17	△24
少数株主損益調整前四半期純利益	416	592	175
少数株主利益又は少数株主損失(△)	0	△0	△0
四半期純利益	416	592	176

ポイント解説

- ④ 報告セグメント別の売上高、営業利益は、前年同期と比べて以下のように増減しました。
【リクルーティング事業】
売上高 125百万円増収
営業利益 31百万円増益
【人材サービス事業】
売上高 476百万円増収
営業利益 270百万円増益
【情報出版事業】
売上高 8百万円減収
営業利益 0百万円増益
【その他】
売上高 75百万円増収
営業利益 21百万円増益
- ⑤ 主な要因として、人員増等に伴う人件費の増加155百万円があります。

連結キャッシュ・フロー計算書

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (2012年4月1日～ 2012年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (2013年4月1日～ 2013年9月30日)	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	259	684 ^⑥	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△45	△50	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△141	△104 ^{②⑦}	
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	10	
現金及び現金同等物の増加額	74	539	
現金及び現金同等物の期首残高	1,780	1,832	
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,855	2,372	

ポイント解説

- ⑥ 税金等調整前四半期純利益938百万円の計上に加え、法人税等の支払165百万円、賞与引当金55百万円の減少等により、資金が増加しております。
- ⑦ ⑦ 主な要因として、借入金の返済及び配当金の支払い74百万円があります。